

2025年5月28日  
株式会社エコグリーンホールディングス

「ユーカリを活用した、エネルギーの森づくり実証事業」が  
経済産業省所管の NEDO の採択を受けました。  
～実施期間の3年間で16ha の森づくりに向けて動いていきます～

株式会社エコグリーンホールディングス(本社:東京都中央区、代表取締役社長:石井光暢、以下「EGHD」という。)では、経済産業省所管である NEDO(国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)の「木質バイオマス燃料等の安定的、効率的な供給・利用システム構築支援事業」の公募に、「ユーカリを活用した、社会共生を目指した持続可能なエネルギーの森づくり実証事業」として応募し、この度採択を受けました。採択は、前回2021年度～2024年度期間に続き2度目で、今回は2027年度迄の3年間で、最終目標として16ha の森づくりを計画しています。

EGHD 傘下の株式会社 EGForest(本社:千葉県富里市、代表取締役社長:寺島広高、以下「EGF」という。)では、千葉県内の病害が蔓延し、令和元年房総半島台風により被害が発生した森林をターゲットに効率的な施業に取り組み、千葉県内10市町村において約 40ha の皆伐とユーカリの造林を実施しています。EGF の森林の管理面積は昨年2月に 200ha を突破。この管理する森林において、2024 年度の実績では約10ha に 11,470 本のユーカリを植林し、炭素固定を行うと共に林業の収益性向上と森林整備の促進、持続可能な森林活用に繋がるサイクルを生み出すべく動いています。

今回の採択を受け、ユーカリを活用した森づくりの知見を活かし、各地域の特性に即し、共生し、持続性のある木質バイオマスの生産方法を確立してまいります。



△ユーカリの植林の様子



△樹高6m のユーカリ

※木質バイオマス燃料等の安定的・効率的な供給・利用システム構築支援事業 | 事業 | NEDO  
[https://www.nedo.go.jp/activities/ZZJP2\\_100162.html](https://www.nedo.go.jp/activities/ZZJP2_100162.html)

<別紙>

1. 実施計画(参考)

事業項目	2025年度				2026年度				2027年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
①農地・林地の一带造林による管理	適地探索・活用協議				計4か所以上の確保				計6か所以上の確保			
②造林未済地の活用	適地探索・活用協議				計1か所以上の確保				計2か所以上の確保			
③効率的な伐採・集材システム	機器調達・検証計画				検証				検証見直し			
④植林コスト・身体負担の軽減	機器調達				検証				検証見直し			
⑤下刈りコストの低減	検証				結果確認				検証			
⑥苗の生産・輸送体制の確立	事業開始前				輸送体制の検証・育苗検証				検証見直し			
⑦採種圃の検証	事業開始前				仕様決定・適地探索				採種圃造成			
⑧成長計測	事業開始前				計測				計測			
⑨生育適地の検証	事業開始前				計測				計測・結果整理			
⑩ユーカリ逸出可能性の検証	事業開始前				検証				分析			
⑪根系特性・組織構造の検証	事業開始前				検証				分析			
⑫病虫獣害の観察・検証	事業開始前				検証				分析			
⑬海外視察	事業開始前				視察先検討				視察・知見整理			

2. 今後の事業展開イメージ

